

## 【ホープ・オブ・ハート】

### 「幻聴・妄想体験を語る会」

9月26日(土) 開催予定!

前回、新型コロナウイルスの感染拡大により中止しました「幻聴・妄想体験を語る会」を開催します。

まだまだ、感染の心配がない訳ではありませんので、アルコール消毒液の準備・会場の換気など出来る限りの感染予防対策を講じての開催となります。

【募集人数】15名まで(先着順)

事前の検温・体調確認・マスク着用は必須

【申込み】麦のゆめ 飯野まで TEL0279-25-8866

当日は、ホープオブハートの活動、頻度、今後の企画などについても話し合いたいと思っております。

## 【絵画教室】

7月の絵画教室はお休みです。

コロナウイルス感染拡大を受け、密閉・密集・密接を避けた対応が必要と判断しました。安心してまた絵画教室が開催できるようになりましたらご案内致します。



## 新年度(令和2年)度賛助会員募集中!

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

### 山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

発行 特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町人字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：[rep@npo-yamanami.jp](mailto:rep@npo-yamanami.jp)

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

多機能型事業所(就労継続支援A型・B型)「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労移行支援)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

## 新型コロナウイルス感染拡大による授産事業への影響

新型コロナウイルスの感染拡大は世界を巻き込み、医療崩壊や経済活動の停滞などが生じています。日本国内でも「緊急事態宣言」が全国に発令され、不要不急の外出控え、商業施設等に対する休業要請、テレワークなどの在宅勤務による通勤削減などの要請が出されました。新型コロナウイルスとの戦いは長期に渡ることが予想されています。今、私達は未知のウイルスとの共生が求められおり、「新たな日常生活」、「新たな生活様式」を模索して行かなければなりません。

経済活動については、密集、密閉、密接を避けるため様々な変革が考えられます。今後、企業では、テレワークなどの在宅勤務やリモート会議など人との接触を回避した働き方の導入が加速するでしょう。又、営業活動もこれまで人と人が会うことを前提に成立していたことが、IT技術を活かし、交渉や折衝、契約、決済などネット上で全て済ませることができるようになるでしょう。多くの人が集まる娯楽産業においては、全く新たなエンターテインメントが生まれてくると思います。また、私達にとって身近な外食産業もテイクアウト、デリバリーなどの需要が更に高まると思います。

さて、今回の「緊急事態宣言」による様々な休業要請や自粛要請の影響により、全国の障がい者の就労施設にも大きな影響が出ています。取り引き先の企業の業務縮小により請負作業が激減したり、イベント等が軒並み中止になり授産製品の売上げが下がったりして、障がい者の工賃にも影響が出ています。

過日、きょうされん(旧全国作業所連合会)が会員である全国の障害者就労支援事業所(281ヶ所)を対象に行った調査でも、27.4%の事業所が「利用者の工賃が50%以上減る」、26.0%の事業所が「利用者の工賃が20%以上減る」と回答しています。

多くの障がい者の方々は、こうした就労支援事業所の工賃と障害者年金や生活保護費などの収入で生活をしています。工賃の減収は正に障がい者の方々の生活に直結した問題です。

## ピンチをチャンスに！新たな事業を模索！

こうした中、ピンチをチャンスに変えている企業も多く表れてきています。多くの医療現場に不足している医療用マスクやエプロン、フェイスガードなどに多くの異業種の企業が参入しています。また、「ソーシャル・ディスタンス」を確保するためや、外出自粛により在宅で生活する時間が増えることにより新たな「ビジネス・チャンス」が生まれてきています。

過去、世界の歴史を振り返ると世界的に拡大した感染症は、その時々々の生活様式を変え、社会に大きな変革をもたらしてきたそうです。まさに、時代が大きく変わろうとしている時なのだと思います。

私達も「新たな日常生活」、「新たな生活様式」により生まれる「ビジネス・チャンス」に対して、敏感なアンテナを張り巡らせ、利用者の皆さんと一緒にピンチをチャンスに変えて行かなければなりません。

特定非営利活動法人山脈では、宅配弁当事業を行う「キッチンハウスみやま」、製パン事業を行う「麦のゆめ」、農業事業を行う「みやま工房」という3つの「食」に関わる就労継続支援事業所があります。

今回の外出自粛生活の中で、食品を扱うスーパーマーケットが売上げを伸ばしていたり、外食産業に於いては「テイクアウト」、「デリバリー」の需要が高まるなどの特徴がありました。

当法人としても、こうした状況に対しアンテナを上げ、いかに新たな顧客やサービスを上げ、売上を上げていくかを考えて行きたいと思っています。特に、インターネット等を活用し、ダイレクトに消費者の方々に対して、効率的に商品のアピールできないかと模索をしています。何かご用命がありましたら、お気軽にお声掛け下さい。皆様のリクエストが新しいビジネスのチャンスに繋がります。宜しくお願いします。

## 令和2年度 委員会・WGの活動が始まる！

新年度を迎え、特定非営利活動法人山脈の運営組織にとっても重要な委員会・WGも再編が行われました。この委員会・WGは、より多くの職員に参加してもらうことで、「職員自らの力で法人を作って行こう、変えて行こう」という意識を持ち、法人運営に積極的に参画して欲しいとの考えで作られました。また、様々な職員をそのリーダーに登用することで職員教育の場とも考えています。

今年度は、「業務改善・環境改善委員会」、「職員教育委員会」、「個別支援計画向上委員会」の3つの委員会と、「ピアサポートWG」、「職員交流WG」、「創立記念事業(新年会)WG」の3つのWGが活動をしています。山脈ニュースでは今後、委員会やWGの活動についてもご紹介して行きます。

今回は、「職員教育・研修委員会」をご紹介します。

### 職員教育・研修委員会

**【目的】** 職員のマナー、接客研修の企画運営  
新人職員の研修の企画運営  
福祉施設運営上、必要な研修の企画運営

**【活動予定】** (1)マナーアップ研修  
職員のマナー向上や意識改革につながる研修会  
(2)感染症対策研修  
施設内の感染症予防・拡大防止  
今年は新型コロナウイルス対策について実施予定  
(3)その他  
・虐待防止に係る研修  
・ハラスメントに関する研修  
・階層別研修等

**【委員構成】** 飯塚 玲 (麦のゆめ)  
船津和彦 (キッチンハウスみやま)  
須貝実菜 (みやま工房)  
松岡玲子 (ハーモニーやまなみ)  
加邊富子 (総務課)



左から、船津、須貝、飯塚、松岡、加邊

**【マナーアップ研修の様子】**



**【抱負】** ●委員会メンバーと協力して、知識の向上と支援姿勢の見直し、自己覚知等のきっかけの場となるような取り組みを行っていかれたらと思います。(飯塚)  
●私達の取り組みが自己満足で終わってしまうのではなく、研修や勉強会により職場環境が少しでも改善され、職員の皆さんにとって働きやすい職場になって頂けたらと思います。(船津)  
●より良い職場環境で気持ちよく仕事ができるよう今年もメンバーで協力し合い頑張ります。(加邊)  
●今年で委員会のメンバーになって3年目となります。「教育委員会って何するの？」とよく聞かれます。働きやすく楽しい職場作りを目指し、今年度も教育委員会はもちろん、山脈職員全員で頑張れたらと思います。(松岡)  
●今年度から職員教育委員になりました。わからない事ばかりですが頑張っていきたいと思っています。(須貝)

### 新しい仲間！4月入職の新人職員のご紹介

清村のぞみさん (22歳)

配属	キッチンハウスみやま
職種	生活支援員 (精神保健福祉士)
入職日	令和2年4月1日
出身地	群馬県
星座	12月生れ いて座
趣味・特技	楽器を演奏すること(クラリネット) 音楽を聴くこと(あいみょん etc...)
抱負	早く仕事を覚えてキッチンハウスのみんなと楽しく仕事をしたいです。 学ぶ姿勢を忘れないように頑張ります。



### 温かい御支援ありがとうございます。大切に使用させていただきます！

- サージカルマスク100枚  
「認定NPO法人ジャパンハート様」より、きょうされんを通じ、サージカルマスク100枚の寄付を当法人に頂きました！
- 成人用マスク1000枚  
群馬県より、グループホームに対して、成人用マスク1000枚(50枚入×20箱)の無償配布を頂きました。
- マスク100枚と支援金10万円  
榛東村の新型コロナウイルス感染症対策に係る福祉・医療関係事業者支援として、麦のゆめは、マスク100枚の支給と10万円の支援金の給付を頂きました。